



鳥取県公報

令和4年3月15日（火）
第9382号

毎週火・金曜日発行

目 次

◇ 告 示	鳥取県営東山水泳場の利用料金（99）（スポーツ課）・・・・・・・・・・ 2
	生活保護法による医療機関の指定（100）（福祉監査指導課）・・・・・・・・ 2
	生活保護法による指定医療機関の変更の届出（101）（〃）・・・・・・・・ 3
	生活保護法による指定医療機関の廃止の届出（102）（〃）・・・・・・・・ 3
	土地改良区の役員の就任（103）（中部総合事務所農林局）・・・・・・・・ 3
	土地改良区の役員の退任（104）（〃）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
	介護医療院の開設の許可（105）（西部総合事務所県民福祉局）・・・・ 4
◇ 公 告	鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例による希少野生動植物の種の指定 （緑豊かな自然課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
	鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例による特定希少野生動植物の種の指定及び指 定の解除の予定（〃）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
	保安林の指定施業要件の変更予定に係る森林所有者等への公示による通知 （森林づくり推進課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
	保安林の指定施業要件の変更に係る森林所有者等への公示による通知 （東部農林事務所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

告 示

鳥取県告示第99号

鳥取県営社会体育施設の設置及び管理に関する条例（昭和39年鳥取県条例第24号）第11条第2項の規定に基づき、鳥取県営東山水泳場の利用料金を次のとおり承認したので、同条第3項の規定により告示する。

令和元年鳥取県告示第260号（鳥取県営東山水泳場の利用料金について）は、令和4年3月31日限り廃止する。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

1 利用料金

(1) プール利用料

区 分			金 額		
一 般 利 用	個人	回数券によらない で利用する場合	幼児	1人1回につき	110円
			児童又は中学校の生徒	1人1回につき	220円
			高等学校の生徒又は学生	1人1回につき	330円
			一般	1人1回につき	550円
		回数券により利用 する場合	幼児	回数券12枚につき	1,100円
			児童又は中学校の生徒	回数券12枚につき	2,200円
			高等学校の生徒又は学生	回数券12枚につき	3,300円
			一般	回数券12枚につき	5,500円
	団体（20人以上のものに 限る。）	幼児	1人1回につき	50円	
		児童又は中学校の生徒	1人1回につき	110円	
		高等学校の生徒又は学生	1人1回につき	220円	
		一般	1人1回につき	330円	
専 用 利 用	屋内25メートルプール	1コース1時間につき	2,200円		
		全コース1日につき	44,000円		
	屋外50メートルプール	1コース1時間につき	2,200円		
		全コース1日につき	44,000円		
飛込みプール	1日につき	15,840円			
会 議 室	午前10時から正午まで	1回につき	330円		
	正午から午後5時まで	1回につき	650円		
	午後5時から閉館時間まで	1回につき	490円		

2 承認年月日等

(1) 承認年月日 令和4年3月2日

(2) 適用開始年月日 令和4年4月1日

鳥取県告示第100号

生活保護法（昭和25年法律第144号）第49条（中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律（平成6年法律第30号。以下「中国残留邦人等支援法」という。）第14条第4項の規定によりその例による場合を含む。）の規定に基づき、医療機関を指定したので、生活保護法第55条の3（中国残留邦人等支援法第14条第4項の規定によりその例による場合を含む。）の規定により次のとおり告示する。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

1 診療所

名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
おおの歯科医院	米子市車尾三丁目9-33	令和4年2月1日

2 薬局

名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
日本調剤とりだい薬局	米子市西町36-1	令和4年2月1日

鳥取県告示第101号

生活保護法（昭和25年法律第144号）第50条の2（中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律（平成6年法律第30号。以下「中国残留邦人等支援法」という。）第14条第4項の規定によりその例による場合を含む。）の規定に基づき、指定医療機関から薬局の名称を変更した旨の届出があったので、生活保護法第55条の3（中国残留邦人等支援法第14条第4項の規定によりその例による場合を含む。）の規定により次のとおり告示する。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

薬局

名 称	所 在 地	変 更 年 月 日
ローリエ薬局安倍店	米子市安倍526-3	令和4年1月1日

鳥取県告示第102号

生活保護法（昭和25年法律第144号）第50条の2（中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律（平成6年法律第30号。以下「中国残留邦人等支援法」という。）第14条第4項の規定によりその例による場合を含む。）の規定に基づき、指定医療機関から診療所及び薬局を廃止した旨の届出があったので、生活保護法第55条の3（中国残留邦人等支援法第14条第4項の規定によりその例による場合を含む。）の規定により次のとおり告示する。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

1 診療所

名 称	所 在 地	廃 止 年 月 日
おおの歯科医院	米子市車尾三丁目9-33	令和4年2月1日

2 薬局

名 称	所 在 地	廃 止 年 月 日
日本調剤鳥大前薬局	米子市西町79	令和4年1月31日

鳥取県告示第103号

土地改良法（昭和24年法律第195号）第18条第17項の規定に基づき、次のとおり大栄町土地改良区から役員が就任した旨の届出があったので、同条第18項の規定により告示する。

令和4年3月15日

鳥取県中部総合事務所長 門 脇 誠 司

就任した役員の氏名及び住所

理 事 釜 本 修 東伯郡北栄町上種484-5

令和4年3月1日就任 任期 令和5年4月6日まで

鳥取県告示第104号

土地改良法（昭和24年法律第195号）第18条第17項の規定に基づき、次のとおり上大口土地改良区から役員が退任した旨の届出があったので、同条第18項の規定により告示する。

令和4年3月15日

鳥取県中部総合事務所長 門 脇 誠 司

退任した役員の氏名及び住所
 理 事 涌 嶋 清 吉 倉吉市伊木142-2
 令和4年2月21日退任

鳥取県告示第105号

介護保険法（平成9年法律第123号）第107条第1項の規定に基づき、介護医療院の開設を許可したので、同法第114条の7の規定により、次のとおり告示する。

令和4年3月15日

鳥取県西部総合事務所長 吉 村 文 宏

開設者の名称又は氏名	介護医療院の名称	介護医療院の所在地	許可年月日	サービスの種類
医療法人養和会	養和病院介護医療院	米子市上後藤三丁目5-1	令和4年4月1日	介護医療院サービス

公 告

希少野生動植物の種を次のように定めたので、鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例（平成13年鳥取県条例第51号）第2条第1項の規定により公告する。

平成14年鳥取県告示第392号（鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例による希少野生動植物の種の指定について）は、令和4年3月14日限り廃止する。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

1 動物130種

科 名	種 名
モグラ	ミズラモグラ
ヒナコウモリ	ヒナコウモリ ヒメホオヒゲコウモリ テングコウモリ
オヒキコウモリ	オヒキコウモリ
ヤマネ	ヤマネ
カモ	ヒシクイ オオハクチョウ ツクシガモ トモエガモ シノリガモ
コウノトリ	コウノトリ
サギ	サンカノゴイ ミゾゴイ ササゴイ チュウサギ
トキ	ヘラサギ クロツラヘラサギ
ヨタカ	ヨタカ
シギ	オオジンギ
カモメ	ズグロカモメ コアジサン
ウミスズメ	ウミスズメ カンムリウミスズメ
タカ	オジロワシ オオワシ チュウヒ ハイイロチュウヒ オオタカ サシバ イヌワシ クマタカ
フクロウ	コノハズク トラフズク コミミズク
カワセミ	ヤマセミ

ブッポウソウ	ブッポウソウ
ハヤブサ	ハヤブサ
ヤイロチョウ	ヤイロチョウ
モズ	チゴモズ
ツバメ	コシアカツバメ
ウグイス	メボソムシクイ
イワヒバリ	カヤクグリ
ホオジロ	ホオアカ
ウミガメ	アカウミガメ
サンショウウオ	サンインサンショウウオ ヒバサンショウウオ
オオサンショウウオ	オオサンショウウオ
ヤツメウナギ	スナヤツメ南方種
コイ	ミナミアカヒレタビラ
フクドジョウ	ナガレホトケドジョウ
アカザ	アカザ
サケ	ゴギ
トゲウオ	ニホンイトヨ
メダカ	ミナミメダカ
カジカ	カジカ大卵型
ハゼ	シロウオ
イトトンボ	モートンイトトンボ ムスジイトトンボ
ヤンマ	アオヤンマ ネアカヨシヤンマ
サナエトンボ	オグマサナエ
ヤマトンボ	キイロヤマトンボ
エゾトンボ	ハネヒロエゾトンボ
トンボ	ハッチョウトンボ
マツムシ	カヤコオロギ
バッタ	ダイリフキバッタ
コオイムシ	タガメ
セミ	ハルゼミ
ハンミョウ	アイヌハンミョウ カワラハンミョウ ホソハンミョウ
オサムシ	オオヒョウタンゴムシ
カワラゴムシ	カワラゴムシ
ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ ゲンゴロウ コガタノゲンゴロウ マルガタゲンゴロウ シマゲンゴロウ
ミズスマシ	ミズスマシ
ガムシ	ゴマフガムシ
クワガタムシ	オオクワガタ マグソクワガタ

コガネムシ	ミヤマダイコクコガネ
カミキリムシ	ヒメビロウドカミキリ
ハムシ	スゲハムシ クログネネクイハムシ ツヤネクイハムシ
ニクバエ	ゴヘイニクバエ
アミカモドキ	ニホンアミカモドキ
ギングチバチ	ニッポンハナダカバチ キアシハナダカバチモドキ
セセリチョウ	キバネセセリ ホシチャバネセセリ スジグロチャバネセセリ ミヤマチャバネセセリ コキマダラセセリ
シロチョウ	スジボソヤマキチョウ
シジミチョウ	ウラナミアカシジミ クロシジミ シルビアシジミ ゴマシジミ中国九州亜種 ヒメシジミ本州九州亜種
タテハチョウ	ウスイロヒョウモンモドキ ウラギンスジヒョウモン メスグロヒョウモン クモガタヒョウモン オオムラサキ
ジャノメチョウ	ウラナミジャノメ ヒメヒカゲ本州西部亜種 キマダラモドキ
スズメガ	スキバホウジャク
ドクガ	ウスジロドクガ
コモリグモ	イソコモリグモ スズキコモリグモ
マザトウムシ	ゴホントゲザトウムシ
ムシオイガイ	クビレイトウムシオイガイ ヒョットコイトウムシオイガイ
ゴマガイ	ダイオウゴマガイ
イツマデガイ	ヤママメタニシ
キセルガイ	ホソヒメギセル
キバサナギガイ	ナガナタネガイ
バツラマイマイ	バツラマイマイ
イシガイ	ササノハガイ ヨコハマシジラガイ マツカサガイ カラスガイ キタノタガイ カタドブガイ
マメシジミ	マメシジミ

2 植物308種

科 名	種 名
オオゴムタケ	キツネノサカズキ
シメジ	シロタモギタケ
ヒラタケ	タモギタケ
ニンギョウウタケモドキ	ヌメリアイタケ
ツガサルノコシカケ	コカンバタケ
ウメノキゴケ	フルイサルオガセ
イワタケ	イワタケ
シャジクモ	イトシャジクモ シャジクモ オウシャジクモ ソデマクリシャジクモ ヒメフラスコモ キヌフラスコモ フタマタフラスコモ セイロンフラスコモ
キヌシッポゴケ	キヌシッポゴケモドキ

ホウオウゴケ	ジョウレンホウオウゴケ
カワゴケ	クロカワゴケ
ヌマシノブゴケ	スギバシノブゴケ
ネジレイトゴケ	レイシゴケ
ヒカゲノカズラ	スギラン ヒメスギラン ミズスギ マンネンスギ
イワヒバ	ヒモカズラ
ミズニラ	ミズニラ オオバシナミズニラ
ハナヤスリ	ヒメハナワラビ エゾフユノハナワラビ ナガホノナツノハナワラビ ハマハナヤスリ ヒロハハナヤスリ
マツバラン	マツバラン
ゼンマイ	ヤシヤゼンマイ
コバノイシカグマ	オウレンシダ フジシダ
イノモトソウ	ハコネシダ タキミシダ
イワデンダ	ヘイケイヌワラビ ミヤコイヌワラビ シマイヌワラビ ハコネシケチシダ イッポンワラビ フクロシダ
シシガシラ	ミヤマシシガシラ
オシダ	ヒロハヤブソテツ (狭義) ミヤコヤブソテツ キヨズミオオクジャク アツギノヌカイトチシダマガイ ナガバノイタチシダ ホソイノデ ツルデンダ カラクサイノデ
ウラボシ	クラガリシダ ホテイシダ オオエゾデンダ イワオモダカ
ヒノキ	ミヤマビャクシン
ジュンサイ	ジュンサイ
ウマノスズクサ	マルバウマノスズクサ ヒメカンアオイ
サトイモ	マイヅルテンナンショウ ナギヒロハテンナンショウ ナンゴクウラシマソウ ムロウテンナンショウ ヒメザゼンソウ
チシマゼキショウ	チャボゼキショウ ハナゼキショウ イワショウブ
オモダカ	マルバオモダカ アギナシ
トチカガミ	セトヤナギスブタ マルミスブタ スブタ ヤナギスブタ ヒロハトリゲモ (サガミトリゲモ) イトトリゲモ ホッスモ イバラモ ミズオオバコ セキショウモ
ヒルムシロ	リュウノヒゲモ ツツイトモ イトクズモ
カワツルモ	カワツルモ
ヒナノシャクジョウ	ヒナノシャクジョウ
ホンゴウソウ	ホンゴウソウ
ユリ	ツバメオモト キバナノアマナ タケシマラン タマガワホトトギス
ラン	ヒナラン マメヅタラン ムギラン キンセイラン キエビネ サルメンエ ビネ ギンラン キンラン ササバギンラン クゲヌマラン ユウシュンラ ン ヒメノヤガラ トケンラン クマガイソウ イチヨウラン セッコク コ イチヨウラン カモメラン マツラン シロテンマ ツリシュスラン シュスラン ミズトンボ ムカゴソウ ホクリクムヨウラン フガクスズ

	ムシソウ ジガバチソウ アキタズムシソウ ノビネチドリ ヨウラクラン サギソウ ジンバイソウ ミズチドリ マンシュウヤマサギソウ ヒトツバキソチドリ コバノトンボソウ トキソウ ヤマトキソウ ヒナチドリ ウチョウラン クモラン カヤラン
キンバイザサ	コキンバイザサ
ヒガンバナ	ギョウジャニンニク
キジカクシ	オヒガンギボウシ ミドリヨウラク
ミズアオイ	ミズアオイ
ガマ	ミクリ ヤマトミクリ ヒメミクリ コガマ
ホシクサ	クロホシクサ
カヤツリグサ	ベニイトスゲ ヒルゼンスゲ カンサイイワスゲ ホスゲ ウマスゲ ヒロバスゲ ヤチカワズスゲ ナガミヒメスゲ ヒメスゲ シオクグ ダイセンアシボソスゲ オオカワズスゲ チャボイ
イネ	ミヤマヌカボ タカネコウボウ タキキビ
メギ	ヒロハヘビノボラズ
キンボウゲ	ミチノクフクジュソウ ユキワリイチゲ ヤマオダマキ リュウキンカ トリガタハンショウヅル バイカオウレン ミスミソウ オキナグサ ヒルゼンバイカモ バイカモ オトコゼリ マンセンカラマツ モミジカラマツ
ボタン	ベニバナヤマシャクヤク
マンサク	コウヤミズキ
スグリ	ザリコミ
ユキノシタ	イワネコノメソウ ツルネコノメソウ チシマネコノメソウ ヒダボタン
ベンケイソウ	アオベンケイ アズマツメクサ
アリノトウグサ	タチモ
マメ	フジキ タヌキマメ イタチササゲ イヌハギ ツルフジバカマ オオバクサフジ
ヒメハギ	ヒナノカンザシ
バラ	ノウゴウイチゴ カラフトダイコンソウ コキンバイ リンボク カワラサイコ シャリンバイ ハマナス キビナワシロイチゴ ナガボノワレモコウ (広義) イワガサ
グミ	マメグミ
アサ	コバノチョウセンエノキ (広義)
イラクサ	サンショウソウ
カバノキ	ミヤマハンノキ
ニシキギ	オオシラヒゲソウ
ミカンソウ	ヒトツバハギ
ヤナギ	オオバヤナギ
スマレ	イソスマレ ケイリュウタチツボスマレ サクラスマレ マルバスマレ アナマスマレ ホソバシロスマレ
フウロソウ	ビッチュウフウロ

アカバナ	エゾミズタマソウ
ムクロジ	カジカエデ メグスリノキ ヒノウチワカエデ
ジンチョウゲ	コショウノキ
アブラナ	ミヤマハタザオ スズシロソウ コイヌガラシ
ツチトリモチ	ミヤマツチトリモチ
ビャクダン	ヒノキバヤドリギ
オオバヤドリギ	ホザキヤドリギ
タデ	イブキトラノオ アオヒメタデ サイコクヌカボ ヤナギヌカボ サデクサ ノダイオウ
ナデシコ	エゾカワラナデシコ
ミズキ	ゴゼンタチバナ
サクラソウ	サクラソウ
ハイノキ	クロバイ
ツツジ	ベニドウダン マルバノイチヤクソウ ヒカゲツツジ ゲンカイツツジ コ ヨウラクツツジ アラゲナツハゼ コケモモ
アカネ	イナモリソウ
リンドウ	エゾリンドウ イヌセンブリ
マチン	チトセカズラ ホウライカズラ ヒメナエ アイナエ
キョウチクトウ	キジョラン フナバラソウ アオフナバラソウ
ムラサキ	ホタルカズラ
ナス	アオホオズキ
イワタバコ	シシンラン イワギリソウ
オオバコ	スズメハコベ ヤマクワガタ トウテイラン イヌノフグリ トラノオスズ カケ
ゴマノハグサ	オオヒナノウスツボ
シソ	オウギカズラ ミカエリソウ シモバシラ キセワタ タジマタムラソウ ヒ メナミキ エゾナミキ テイネニガクサ カリガネソウ
ハエドクソウ	オオバミゾホオズキ
ハマウツボ	オオナンバンギセル ハマウツボ トモエシオガマ キヨスミウツボ オオ ヒキヨモギ
タヌキモ	ミミカキグサ ホザキノミミカキグサ ムラサキミミカキグサ
モチノキ	ミヤマウメモドキ
キキョウ	フクシマシャジン シデシヤジン サワギキョウ
ミツガシワ	ミツガシワ ヒメシロアサザ アサザ
キク	ワカサハマギク イワギク (広義) サンベサワアザミ ヒゴタイ フジバ カマ ヤナギタンポポ ウスユキソウ マルバダケブキ メタカラコウ オ オモミジガサ フクオウソウ ニシノヤマタイミンガサ カシワバハグマ オ オダイトウヒレン ヒメヒゴタイ キクアザミ コウリンカ ウラギク
スイカズラ	キンギンボク

ウコギ	ウラジロウコギ
セリ	ドクゼリ

特定希少野生動植物の指定及び解除を行う予定であるので、鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例（平成13年鳥取県条例第51号）第4条第1項及び同条第7項において準用する同条第1項の規定に基づき、次のとおり公告する。

なお、利害関係人は、令和4年4月13日までの間に、知事に指定及び指定の解除についての意見書を提出することができる。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

1 指定

植物11種

科 名	種 名
ゼンマイ	ヤシヤゼンマイ
サトイモ	マイヅルテンナンショウ ナギヒロハテンナンショウ
ユリ	タケシマラン
ラン	サルメンエビネ ツリシュスラン
ミズアオイ	ミズアオイ
カヤツリグサ	ダイセンアシボソグサ
キンポウゲ	ミチノクフクジュソウ
ボタン	ベニバナヤマシャクヤク
スマレ	イソスマレ

2 解除

(1) 動物1種

科 名	種 名
ゲンゴロウ	コガタノゲンゴロウ

(2) 植物12種

科 名	種 名
ナデシコ	エゾカワラナデシコ
キンポウゲ	オキナグサ
バラ	ノウゴウイチゴ イワガサ
キク	イワギク
イバラモ	ヒメイバラモ
ユリ	ハナゼキショウ タマガワホトトギス
ラン	ササバギンラン トケンラン セッコク ヨウラクラン

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の3において準用する同法第30条の規定による通知を受け取るべき森林所有者又はその森林に関し登記した権利を有する者の所在が不明であるため、同法第189条の規定により、次のとおり公告する。

令和4年3月15日

鳥取県知事 平 井 伸 治

1 所在が不明な者が所有し、又は登記した権利を有する保安林の所在場所

八頭郡智頭町大字西宇塚字大畑谷1188の3、1188の15、1188の17、1188の57、1188の63、1188の66、1188の113、1188の114、1188の117

2 通知の題名 保安林の指定施業要件の変更予定について

3 通知の要旨

1に掲げる土地について、令和4年2月4日付鳥取県告示第46号（保安林の指定施業要件の変更予定について）のとおり保安林の指定施業要件を変更する予定であること。

4 通知の掲示場所 智頭町役場

5 通知の保管場所 鳥取県農林水産部森林・林業振興局森林づくり推進課

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の3において準用する同法第33条第6項において準用する同条第3項の規定による通知を受け取るべき森林所有者の所在が不明であるため、同法第189条の規定により、次のとおり公告する。

令和4年3月15日

鳥取県東部農林事務所八頭事務所長 島 崎 俊 宏

1 所在が不明な者が所有する保安林の所在場所

鳥取市気高町八束水字村屋敷2316

2 通知の題名 保安林の指定施業要件の変更について

3 通知の要旨

1に掲げる土地について、令和4年3月1日付鳥取県告示第76号（保安林の指定施業要件の変更について）のとおり保安林の指定施業要件を変更すること。

4 通知の掲示場所 鳥取市役所

5 通知の保管場所 鳥取県東部農林事務所八頭事務所農林業振興課